



指揮／円光寺 雅彦

conductor / Masahiko ENKOJI

1954年東京生まれ。桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を斎藤秀雄氏、ピアノを井口愛子氏に師事。1980年ウィーン国立音楽大学に留学し、オマル・スウィットナー氏に師事。

1981年帰国後、東京フィルハーモニー交響楽団副指揮者に就任。1986年より同団指揮者となり、1991年3月までその任を務める。

1989年より1999年3月まで、仙台フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者としてオーケストラの飛躍的な発展に貢献。1998年5月より2001年4月まで正指揮者を務めた札幌交響楽団との取り組みは、2000年にサントリーホールにおける東京公演を指揮して好評を博すなど高く評価され、2011年4月から2019年3月までは名古屋フィル正指揮者として数多くの名演を共にしてきた。

NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京交響楽団、新日本フィル、大阪フィル、広島交響楽団、九州交響楽団をはじめとするほとんどの国内オーケストラ、海外では1992年スメタナホールにおけるプラハ交響楽団定期演奏会への客演をはじめ、1994年BBCウェールズ交響楽団、1995年にはドミトリー・キタエンコからの招きによりノルウェーのベルゲン・フィルハーモニー管弦楽団、1998年1月にはフランス・ブルターニュ管弦楽団に客演し、深い音楽性と適確な指揮で多くの観衆を魅了している。

「NHK名曲アルバム」「おーいニッポン」「あなたが主演～音楽のある街で」「あなたの街で夢コンサート」「コズミック フロント☆NEXT」等の番組にも定期的に出演するなど、幅広い活躍を続けている。

札幌交響楽団
SAPPORO SYMPHONY ORCHESTRA

1961年に発足、北海道唯一のプロ・オーケストラとして、「札幌」の愛称で親しまれ、2021年に60周年を迎えます。透明感のあるサウンドとパワフルな表現力は雄大な北海道にふさわしいオーケストラとして広く知られている。歴代指揮者は名誉創立指揮者の荒谷正雄、ペーター・シュヴァルツ、岩城宏之、秋山和慶、尾高忠明、マックス・ボンマー、ラドミル・エリシュカなどが務め、現在、首席指揮者 マティアス・バーメルト、名誉音楽監督 尾高忠明、友情客演指揮者 広上淳一、指揮者 松本宗利音を擁する。

例年、年間約120回のオーケストラ・コンサートを行ってきたほか、積極的に地域活動に参加し、小編成での教育福祉活動も多数実施している。60年の歴史の中では節目ごとに海外公演を行い、これまでにアメリカ、英国、ドイツ、イタリア、東南アジア、韓国、台湾を訪問、各地で好評を博してきた。



©Yasuo Fujii

チケット購入のお客様へのお願い <新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください>

- ・席は前後左右空けずに販売いたしますので、ご了承のうえ、購入をお願いいたします。
- ・37.5度以上の発熱、咳、のどの痛みなど体調がすぐれない場合は入場をお控えください。
- ・マスクの着用、手洗い、手指消毒をお願いします。
- ・チケットの裏面に名前、連絡先の電話番号を記入の上、ご来場ください。必要に応じて保健所等の公的機関に情報を提供する場合があります。それ以外の目的では使用いたしません。

帯広市文化スポーツ振興財団ホームページ

<http://obihiro-foundation.jp/>

帯広市財団

検索

